○七飯町（大沼岳陽学校）への質問

・義務教育学校検討の経過は。（保護者・住民への対応、町教委・教職員・PTA の連携、開設準備の問題点等）
・義務教育学校のメリット・デメリットは。
・小学６年生のリーダーシップ育成をどう考えましたか、中一ギャップの解消状況は確認されますか。
・制服、ランドセル、カバン、上靴等の対応は。
・クラブ活動の実態（種目、学年区分、練習方法等）
・合同行事・異学年活動の増加により教職員の業務量が増加しておりませんか。運動会・体育祭、学習発表会・文化祭等の学校行事は、全学年合同で実施されているのでしょうか、具体的な実施方法は。
・中学教員の小学生教科指導による効果と負担の現況はどうでしょうか。教職員の負担軽減対策は実行されておりますか。
・教員確保や研修体制の整備が課題とされておりますが現状はどうでしょうか。
・町内学校との交流状況は。
・移行後の児童生徒の反応は。
・移行後の保護者の反応は。
・移行後に改善された問題点は。

~~・クラブ活動の分け方。（小学生と中学生の練習方法）（藤山議員）~~
~~・制服、ランドセル、靴等の切り替えはあるのか。あるとしてそのタイミングは？（藤山議員）~~
~~・小学校と中学校が一緒になるデメリット、小学校６年生のリーダーシップをどう考えたのか。実際の感触は。（委員会）~~
~~・教員の働き方。負担軽減への取り組みはされたのか。（委員会）~~
~~・運動会や学習発表会、体育祭、文化祭などの学校行事について、全学年合同で実施しているのか、学年や課程ごとに分けて実施しているのかなど、具体的な実施方法について。（佐藤議員）~~